

責任を以て推奨する

彩色帖とクレオン

自然の衝動により微細筋を反覆練習して脳の中権に技工の傾向を作らんとする最善の材料として研究されつゝありし彩色帖（之を彩るクレオン（筆の軸大の色鉛筆の心の固まり）は完全に出来上れり

○彩色帖の繪は最も單簡にして而も其の情趣真に迫る

○繪柄は子供の日常経験せる且つ最も喜ぶものを選べり

○繪の數は一ヶ月四枚宛四十八圖一ヶ年分

○上等畫學紙八ツ切に印刷し彩るべき面積充分なり

○定價 彩色帖 參拾五錢、クレオン六色入 一箱 參拾錢 見本代七拾錢前金のこと

東京神田今川小路

株式會社 フレーべル館

電話九段一三〇七
振替 東京一九六四〇

日本幼稚園協會編

四六角上製本全一冊
定價金參圓八拾錢
送料金拾貳錢
優美なる新装函入

訂正第二版

幼児期の脳発達

このお話を本は、お茶の水の幼稚園に於て數年に亘つて、園児に聞かせたお話の中から、子供が三度も五度も繰返して聞きたがつた特別に面白いものを、更に百種選り抜いたものです。つまり無邪氣な、眞實な子供によつて、嚴密な審査を経て譯ですから、幼稚園は申すに及ばず、一般の御家庭でも安心して、すぐ其儘讀んで御聞かせになる事が出来ます。

其上倉橋先生の「幼兒教育の手段としてのお話」と言ふ講話を附録として添へてある事も、此本の特色です。編者は自信と勇氣を以て、皆様に御勧め致し得ることを悦びます。

いな 下簾御を次目の客内い白面

兎の雲寺耳^{トトロ}の太郎^{タケル}と聖の朝^{セイ}雪の御駿馬^{ヨウモン}
主^{シテ}トトロ^の木馬^{コロリン}爺さん^{爺さん}どんぐり小坊^{コロ}
車煎餅^{カニベ}人形の病院^{ヒンエイ}桃の種^{トモ}の愛迷^{アメミ}
しいお嬢さん^{お嬢さん}招待^{ヒヤウ}二郎^{ニ郎}さんのゴム^{ゴム}
お菓子^{カッコ}世界^{セイガク}お菓子^{カッコ}の御殿^{ウエイデン}動物^{ドウ}
の國^{クノコ}鷹取^{タカハシ}り櫻兵衛^{ヨシヒサ}一寸法師^{イチヅンハシ}お友鬼^ウ
御殿^{ウエイデン}鳥^{トリ}と野獸^{ヤク}の競争^{キョウジ}アライパン^{アライパン}鬼^ウ
不思議^{ハシキ}な筆^ヒアリス物語^{アリス}

附錄

〔幼兒教育の手段としてのお話〕

〔第一　お話の本質と價値〕

〔第二　お話の起源——話し手と聽き手の問題〕

〔第三　お話の形式的價値——話し手の問題〕

〔第四　お話の中心點——主副の關係〕

〔第五　おはなしの仕方——眞實に感ずる事〕

〔第六　言葉使い——身振り——子供との問答〕

〔第七　お話のしまい方〕

發行所：內田老鶴園

番六四壹貳京東瞽振
番五參參壹花漁話電